

住宅耐震改修に伴う固定資産税減額申告書

令和 年 月 日

那珂市長 様

納税義務者 住 所

氏 名

電 話

那珂市税条例附則第10条の3第7項又は同条第10項の規定に基づき、次の家屋に係る耐震改修工事に伴う減額措置の適用について、事実を証する書類を添えて申告します。

所在地	那珂市 番地	家屋番号	番
種類	居宅・居宅兼	構造	造 葺 建
床面積	居住部分の床面積	その他の部分の床面積	合計
	m ²	m ²	m ²
建築年月日	年 月 日	登記年月日	年 月 日
耐震改修工事完了年月日	年 月 日	耐震改修工事に要した費用	円
3か月以内に提出できなかった理由	※工事完了日から3か月以内に提出できなかった場合のみ記入してください。		

既存の住宅について耐震改修して工事完了後3か月以内に申告した場合、改修工事完了の翌年度分の固定資産税が2分の1に減額されます。

○要件

昭和57年1月1日以前に建築された住宅について、平成18年1月1日から令和6年3月31日までに、耐震基準に適合した改修工事（1戸当たりの改修費用が50万円を超えるもの）を施したものに限りです。

○減額の内容

減額の対象となるのは、1戸当たりの建床面積120㎡相当分までです。

○添付書類

- (1) 増改築等工事証明書（登録された建築士事務所に属する建築士、指定確認検査機関、登録住宅性能評価機関又は住宅瑕疵担保責任保険法人が発行するもの）
- (2) 耐震改修費用の額が50万円を超えていることが確認できる書類（工事請負契約書や領収書等）
- (3) 認定長期優良住宅に該当することとなった場合は、認定通知書の写し

○記入方法

以下の記入例を参照し、本減額措置の適用を受けようとする家屋の納税義務者や家屋について記入してください。

※ 記入例

所在地	那珂市福田1819番地5		家屋番号	1819番5
種類	居宅・居宅兼	構造	木造 瓦葺 2階建	
床面積	居住部分の床面積	その他の部分の床面積	合計	
	115.50 m ²	m ²	115.50 m ²	
建築年月日	昭和56年12月20日	登記年月日	昭和57年1月20日	
耐震改修工事完了年月日	令和4年7月1日完了	耐震改修工事に要した費用	1,300,000円	